

コロナ感染症に関する報道—報道陣も深く考えて欲しい—

過去1ヶ月におけるコロナ関連の3つの報道に着目しました。

- 1)神奈川県某診療所で室温にて放置されたワクチンを120人に接種したため、接種された全員に抗体測定し、管理医師は100万円の反則金を課されました。
- 2)選抜高校野球甲子園大会で、定期的なPCR検査で複数の陽性者が判明した2高校はクラスターと考えられ、自主的に大会継続参加を辞退しました
- 3)青森の某市民病院で食事会をした若手医師5名が集団感染しました。

意図的に室温に放置したワクチンを接種し、抗体価が上昇するかを検討できませんが、不注意により生じた結果から得られた抗体上昇価に関して、国民が共有してもいいデータではないでしょうか？

選抜高校野球の定期的のPCR検査の陽性者が、症状があったか、もしくはどのような症状があったかは疫学として重要です。無症状のPCR陽性者を見つけることがほんとうに蔓延防止に効果的なののでしょうか？議論するためのひとつのデータとなり得ます。

救急での初期対応をしなければならない若い研修医なら、3回目のワクチン接種をしていたはずですが、そうであれば、3回接種したにもかかわらず、食事会に関係した全医師が感染したという事例であるのでワクチン接種の有無も含めて発表して欲しかったと思います

懇親会出席の名簿や、レセプトデータを目的外に使うのは個人情報保護の観点からは違反とは思いますが。しかし、今回のようなデータは国民にとって有用と考えられるので、名前を特定できないようにして公開すべきだと思います。

報道陣には、事実を発表すると同時にもう少し考えて必要な情報を得られるような努力をしてから発表して欲しいと思います。